

# 第1学年 学級活動（人権）学習指導案

## 1 主題 個性の尊重

## 2 主題設定の理由（省略）

## 3 ねらい

様々な人との関わりを通して、一人一人の個性を理解し、誰もが自分らしく輝ける社会をつくろうとする態度を養う。

## 4 指導計画

### 過ごしやすい学級をめざして

学級目標を決めよう (学級活動) 2時間

「1年A組5ヶ条」を考えよう (学級活動) 2時間

互いを認め、支え合い、伝え合うために大切なことは何かを話し合い、よりよい学級をつくろうとする意欲を高める。



### いろいろな人権問題について知ろう

ちがいのちがい (総合的な学習の時間) 2時間

「ユニバーサルデザイン」について考えよう

(総合的な学習の時間) 2時間

世の中には、様々な人がいて、たくさんの人権問題が存在することに気付かせる。



### 心のバリアフリーについて考えよう

「メガネと補聴器」 (「わたしの願い」道徳科) 1時間

心のバリアを取りのぞくために (学級活動) 3時間

障がいのある人とどのように関わっていくかを話し合い、相手が望んでいることは何かに気付かせ、よりよい人間関係を構築しようとする態度を養う。



### 身近な高齢者問題から考えよう

「楽寿号に乗って」 (「新しい道徳1」道徳科) 1時間

「寂しさの影に……」 (「わたしの願い」道徳科) 1時間

高齢者と共に生きる (総合的な学習の時間) 3時間

高齢者を取り巻く様々な問題について知り、話し合い活動を通して自分にできることを実践しようとする意欲と態度を養う。



### 個性の尊重について考えよう

「性の多様性と人権」 (「わたしの願い」道徳科) 1時間

誰もが自分らしく生きられる社会へ (学級活動) 3時間 (本時3/3)

性的マイノリティの当事者の思いを通して、誰もが自分らしく生きられる社会をつくろうとする態度と実践力を高める。

### 講演会「こころの授業」

(臨床心理士 大西尚子さん)

ストレスの克服の仕方を学び、自分と向き合うことの大切さを考える。

### 講演会「日本人の忘れ物」

(徳島県人権教育指導員 太田光俊さん)

元青年海外協力隊の方の体験談を聞くことにより、視野を広げ、国境を越えた人とのつながりの素晴らしさを感じとる。

### 高齢者疑似体験

(徳島県介護実習普及センター)

疑似体験を通して、身体的不自由さや高齢者の心情を知り、高齢者への思いやりの心と行動に移す実践力を養う。

### 講演会「誰もがありのまま

生きられる社会に」

(徳島県人権教育指導員 徳山富子さん)

翔希さん)

当事者の方の話を通して、自分らしく生きることの大切さについて考える。

